

がん哲学学校 in 神戸

第37回メディカル・カフェ開催のご案内

ZOOM 開催!!

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。「医療の隙間を埋める」ために、定期的で開催する予定です。ほっと一息ついて、心休まるひとときになりますように…

開催日： 2021年 7月31日(土)

14時30分～17時00分 (受付 14時00分)

場所： 今回は Zoom での開催となりますので

ご自宅や好きな場所からご参加いただけます。

現地開催は中止となりましたのでご了承ください。

【プログラム】

14:00 受付開始

14:30 開会の挨拶

14:40 講演 城谷 昌彦 先生

「サイモントン療法に学ぶ病と心の関係
～脳腸関連も踏まえた心の成り立ち～」

15:50 メディカル・カフェ

17:00 閉会の挨拶

【城谷 昌彦 先生】

消化器病専門医、消化器内視鏡専門医、内科認定医、ルークス芦屋クリニック院長。1995年東京医科歯科大学卒業。神戸大学病院内科、京都大学病院病理部、兵庫県立塚口病院消化器科医長、城谷医院院長などを経て、2006年ルークス芦屋クリニック開設。消化器病専門医でありながら、自ら潰瘍性大腸炎発症によって大腸全摘術を経験。西洋医学はもとより、東洋医学、自然療法の見地からも腸内環境を健全に保つことの大切さを改めて痛感する。

無料

先着 50 名

締め切り:7月26日

【がん哲学外来とは】

(<http://www.gantetsugaku.org/>)

がん哲学外来とは、順天堂大学名誉教授の樋野興夫先生が提唱する「医療の隙間を埋める」活動です。

がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病気であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。

本学でのメディカル・カフェは、学生も参加も参加しております。

Zoom とは？

いつでも、どこでも、スマートフォンやパソコンから Web 会議を実現するアプリケーションのことです。複数人でのオンラインビデオ通話が可能で、画面越しに会話することができます。(残念ながらガラパゴス携帯は Zoom 機能に対応していませんので、ご参加いただけません)

初めての方でも簡単にご参加できます。画面を通して会話できますので、好きなお茶やお菓子をご用意してお待ちください。

お申し込み先

Mail: cpec@kobepharma-u.ac.jp

7月26日(月)までにメールに下記の必要事項を入力の上、お申し込みください。

お申し込み後、お電話またはメールにて確認の連絡をさせていただきます。

- ① お名前 (フリガナ)
- ② ご住所
- ③ 電話番号
- ④ メールアドレス
- ⑤ ご勤務先
- ⑥ メディカル・カフェをお知りになったきっかけ

神戸薬科大学 総合教育研究センター

〒658-8558 神戸市東灘区本山北町 4-19-1 TEL: 078-441-7836 FAX: 078-441-7837

主催: 神戸薬科大学 総合教育研究センター、 協賛: ㈱スヴェンソン

後援: 一般社団法人がん哲学外来